



立山町立釜ヶ淵小学校

R 2 . 9 . 7

2学期のスタート



8月の平均気温は、平年に比べてとても高かったと報道がされました。暑い夏休みであっと思います。ところが8月後半から始まった2学期、教室は朝の登校前から下校後までエアコンの快適な温度に保たれ、窓には工事のためのシートで外の景色が分からない季節感のない生活が続きました。つい先日、教室の窓のシートが取られ、工事用ネット越しに外の風景が見られました。まぶしい明るさに厳しい残暑を感じ取られましたが、目で見ると季節感にはほっとしました。

運動するために外に出ると、吹き抜ける乾いた北風で汗がずっと引きます。秋の訪れを感じさせるかのようで、少しずつ季節が変化しているようです。

学校では、運動集会を控え、熱中症やコロナ感染に気をつけながら「新しい学校生活様式」を模索しながら日々の指導に当たっています。今学期もよろしくお願いします。

○ ○○の夏大作戦 ○

始業式は、密集を避け、テレビ会議システムで行いました。その後、夏休みの「○○の夏大作戦」の発表会を、あおぞら級・ひばり級合同で行いました。Aさんは、タブレットで撮った映像を使いながら、「おばあちゃんとの畑」を紹介し、育てている野菜や虫等の被害を防ぐための工夫を発表しました。Tさんは、イモリとツチガエルの飼育について発表しました。残念ながら最後まで飼育することができなかったようですが、その原因も考えていました。短い期間でしたが、何かに没頭できたよい機会であったと感じました。



○ 新しい教室での学習教室 リニューアル ○

8月24日、教室工事が終わり、再び元の教室に戻ってきました。壁面は薄いベージュ色に新しく塗り直されました。音楽室との境の扉は取り払われて壁になりました。また、床もベージュ色のものに張り替えられました。新鮮な気持ちで学習に取り組むことができそうです。



○室堂散策 ○

8月27日、立山の自然や文化を学ぶために、室堂へ校外学習に出かけました。とても大きな美女平の立山杉、美しい雄大な室堂高原の景色、玉屋の岩殿等の立山曼荼羅の世界に子供達は歓声をあげていました。Aさんは、乗り物に興味をもって、それぞれの乗り物で説明をしていました。Tさんは、小さな生き物を探そうとしていましたが、見つかることができませんでした。それでもガイドさんの立山固有の小動物についての話題が出てくると、しっかり耳を傾けていました。



- ・室堂まで高原バスに乗って行きました。行きは運が良く10分の1の確率で乗ることができるレアなバスに乗ることができました。そしてその途中での景色がとてもきれいでした。とても楽しかったです。(A)
- ・ケーブルカーに乗りました。今にも落ちそうなすごくこわい階段、ぼくはこわくて、ずっとしゃがんでいました。この後、超レアだっというバスに乗りました。窓を見ているとすごく高いことが分かりました。ぶるぶるふるえました。(T)

○ お知らせ・お願い ○

- ・毎年立山青少年自然の家で行っていた立山区域特別支援学級交流会は、今年度の全活動を中止することとなりました。別の形で交流することができないか検討中です。決まればお知らせします。
- ・2学期始業式に、新しい教科書3冊を配りました。算数、社会は10月頃から順次使い始めます。図画工作科56年下は、6年生で使います。それまでなくさないよう保管をお願いします。
- ・タブレットPCで撮影した動画や写真のファイル名を日本語で入力しやすくするために、設定変更をしました。スマートフォンの一般的な日本語入力のフリック入力です。ドリル学習やカメラ機能等、どんどん活用していほしいと思います。

< 担任の「あおぞら日記」 >

平成31年2月、白血病を患い、病と戦いながら、先日8月29日の東京都特別水泳大会で復帰を果たした池江璃花子選手。このことを朝の会で話題にしました。治療中は筋肉が落ち、けんすいもできなかったそうです。その話にさっそく腕立てに挑戦してみた2人、何回かはできました。治療しているときの気持ち、また筋肉が落ちて運動がまともにできないときの気持ちを、オフィシャルホームページにあるメッセージを基に考えました。Aさんは「ネガティブになりそうになりながらも、前向きにがんばる姿がよい」。Tさんは「病気と戦いながらあきらめずにがんばるところがすごい」と感想を話しました。

池江選手の挑戦は「0からのスタート」であり、「やればできる」ことの証明であると考えました。2人に今年度ががんばりたいと思っていたことにもう一度挑戦しようと投げかけたところ、「プラス1」をかんばろうとまとまりました。AさんもTさんもプラス1での挑戦が始まりました。

